

2024 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時：2024 年 3 月 14 日（金）12:50～13:50

場 所：機械振興会館 5 階 5S-2 会議室

出席者：22 名（理事 19 名、監事 1 名、事務局 1 名）

（会長）菊地義典 （副会長）辻勇、田中文彦

（常務理事）植田昌克、井田斉昭、加納孝樹、田口哲也、松原潤治、藤島忠康

（理事）新村徳弥、菊地正人、高橋丈助、飯田勝、萩原寛佳、小原敏治、達俊彦

大石敬一郎、片山正典

（監事）宮西啓明

（来賓）経済産業省製造産業局、産業機械課課長補佐 國府田勝之様

（事務局）宇都木崇（専務理事）

ご挨拶（菊地会長）

本日は、理事会終了後にギャカレッジの修了式もありますので宜しく御願ひ致します。

議 事

定款第 37 条に則り理事会決議を行った。同様に定款第 39 条に基づき、植田会長、宮西監事を議事録署名人に選任した。

議 題

1. 審議・承認事項

(1) 2025 年度事業計画・収支予算書（資料 No. 1& 2）

(2) 新規入会承認の件

1) 株式会社 井上鉄工所（古賀歯車様ご紹介）（資料 No. 3）

2) チロリット・ジャパン株式会社（岐阜ギヤー工業様ご紹介）（資料 No. 4）

2. 協議事項：

(1) 「定款」第 27 条改訂の件：現行「理事の任期は、選任後 1 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。ただし、再選を妨げない」中の「選任後 1 年以内」を「選任後 2 年以内」とする。

3. 報告事項

1) 2024 年度各委員会実績の件

2) 2025 年度の事業スケジュールの件（資料 No. 5）

3) その他：

議 題 / 決定・検討事項

1. 審議・承認事項

1) 2025 年度事業計画・収支予算書の件

資料 No. 1、2

2025 年度事業計画・収支予算書について、菊地副会長が事業方針を読み上げた。しかし、実施事業に関しては事務局のミスにより各委員長への確認が取れていないため、本件は

4月の理事会にて再審議・承認とすることを決定。概略のみお伝えした。

・収支予算書に関し、経常収益計は前年度に比較して¥5,300減の¥67,979,299
増減の主な内訳：会員増による会費収入増¥1,140,000、ギヤカレッジ&ギヤカレッジ
フォローアップ参加者増による増収¥917,000。ただし、新年度はギヤカレッジの
懇親会費を受講料に含んだ為、雑収入は¥1,130,000減。

・経常費用（事業費と管理費に分けられている）事業費：管理費、2024年度は79：21、
2025年度は85：15となっている。全体的な費用はほぼ前年通り。具体的な増減に
ついて、2024年度は職員の「給与・賞与」に含まれていたが、2025年度は
「役員報酬」にて別計上。更に2024年度は職員の退職があり、「給与・賞与」が
減っている。新年度の「旅費・交通費」はより多くの委員をISO国際会議に派遣する
ために増加、また、ICMDT2025(姫路)等での展示の為、「見本市・JIMTOF」費用が増。
更に工業会ホームページの英文化拡大を進める為に、広報費がプラス。

・指定正味財産2,206,653円は2024年度に一般正味財産に移行されているので2025年度
からは¥0となっています。

・各事業の詳細は3枚目のA3紙面を参照。

2025年度収支予算書は、全員賛成により承認された。

2) 新規入会承認の件

1) 株式会社 井上鉄工所 正会員申請（古賀歯車様ご紹介）（資料No. 3）

*全員賛成で承認

2) チロリット・ジャパン株式会社 賛助会員申請（岐阜ギヤー工業様ご紹介）
（資料No. 4）

*全員賛成で承認

2. 協議事項：

(1) 「定款」第27条改訂の件：現行「理事の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。ただし、再選を妨げない」中の「選任後1年以内」を「選任後2年以内」とする。

・毎年度話題に上る案件で、もともと任期2年であったものをある時期に1年に
変更している。現状の任期1年では毎年登記を繰り返し、その度に事務処理と行政
書士への支払い十数万円が発生している。事業・役員・委員長の継続性にも支障。

・前会長、植田常務理事よりも説明。他の工業会は普通2年であり、是非、2年で
ご了解いただきたい。

・小原理事からは2年が1年になった時のご説明があった。それは阿部会長時代、
色々な会社の方に理事をやっていただき、活性化をはかりたいとの理由があった。
その当ても2年を支持する意見もあった。

審議・承認は4月18日金曜日の第2回理事会にて採決させて頂く。

3. 報告事項

1) 委員会からの報告（ギヤカレッジの修了式の時間の関係で委員会の一部のみ）

・標準会委員会・辻委員長：ISO国際会議に投票権のあるP会員として総会に参加。

「ISO国際会議報告」参照。世界の流れとしては、ISOで決まったことを各国の基準に
置き換えていく方向。中国・米国・ヨーロッパで主導権争い。

- ・ギヤカレッジ企画委員会：修了式において修了書と認定マーク（マスターとプロフェッショナルの2種）授与。今後、この方式を継続することとした。
- ・株式会社 日立ニコトランスミッション、片山エグゼクティブアドバイザーが今年度でご退任。5月の総会にて御後任の方と共に出席予定。

経済産業省 製造局 産業機械課：國府田課長補様から政府方針のお話を頂いた。

- ・省エネ等の補助金のご説明。カタログ型補助金ではカテゴリーが増えている。
- ・前年度との違いの説明。
- ・一般型とカタログ型の違いの説明。

資 料

- 【資料 No. 1】 2025 年事業計画書
- 【資料 No. 2】 2025 年収支予算書
- 【資料 No. 3】 株式会社 井上鉄工所 正会員入会申込書
- 【資料 No. 4】 チロリット・ジャパン株式会社 賛助会員入会申込書
- 【資料 No. 5】 2025 年度年間スケジュール表（案）

以上

2025 年 3 月 14 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 菊地 義典

監事 宮西 啓明

